

Story

天才ピアニスト・上城和也の急逝により、
弟である上城裕也は、兄を模した追悼コンサートを行っている。
兄のファンに、ただ求められるまま、兄の音を奏でる日々。

そんな日々を過ごしていたある日、教室で知らない男子から
校内のコンクールに出ないか、と声をかけられた。

裕也を誘ったのは同じクラスの玉森深月。
いやいやながらも深月の勢いに押され、
コンクールを目指すことになり…。

心に傷を負った少年二人が、
もがき、苦しみ、
自分の音を探す人間ドラマを、
本作でデビューの新鋭が
渾身の力を込めて描きます！



第1巻
8/12 水
発売予定!!!!

80: 番目の 音

篠田芽衣子

僕たちの
本当の音
を探そう

89: th of the keyboard is played,
the most beautiful sound
in the world.

震える指先を堪えて
張り詰めた空気と

徳間書店 リュウコミックス
定価 本体620円+税